

支配株主等に関する事項について

2022年3月24日

株式会社 東京証券取引所
代表取締役社長 山道 裕己 殿

会社名 株式会社ストレージ王
代表取締役社長
代表者の役職氏名 荒川 滋郎

当社の親会社である株式会社デベロップについて、支配株主等に関する事項は、以下のとおりです。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）、その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等
<親会社及びその他の関係会社を有する場合の記載例>

(2022年3月24日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
株式会社 デベロ ップ	親会社	84.1	—	84.1	—

2. 親会社等のうち、当社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

【会社の名称】株式会社デベロップ

【理由】株式会社デベロップは当社の議決権の過半数を保有しており、当社は同社の子会社であるためです。

3. 親会社等の企業グループにおける当社の位置付けその他の当社と親会社等との関係

株式会社デベロップは、2022年3月24日現在、当社の総株主の議決権のうち84.1%を保有しており、親会社に該当します。当社は、親会社等の企業グループとは事業の棲み分けがなされており、当社の自由な事業活動を阻害される状況にはないと考えております。また当会計年度に親会社営業部副部長による当社非常勤監査役兼務を解消しており、現在人的資本関係も発生しておりません。

株式会社デベロップとの取引は一部、技術的優位性、価格競争力を有することから親会社へ建築工事委託等の取引を実施しており、今後も継続する見込みですがいずれも現在の事業運営上必要性があり取引条件については第三者取引と同様な一般的な取引条件で行っており、これらの取引は当社の社内規程等に基づき取締役会の事前承認を受けております。尚、債務の被保証については1月末で解消済みです。

4. 支配株主等との取引に関する事項

新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）「第1部 企業情報 第5 経理の状況 関連当事者情報」に記載のとおりであります。

5. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は、親会社等との取引を含めた関連当事者取引は原則として行わない方針ですが、やむを得ず取引を行う場合は事前が取締役会において、取引の合理性、取引条件の妥当性等について客観的かつ公平に判断して意思決定を行い、通常一般の取引条件により行うこととしております。

また、取引が継続している関連当事者取引についてはその取引継続の合理性及び取引条件の妥当性など適宜取締役会において報告しております。加えて、監査役による事前確認や牽制、内部監査を通じて取引の適正性を確保し、少数株主の保護に努めております。

以 上